

5.12 景 観

5.12. 1 現況調査

(1) 調査内容

事業計画地周辺における景観の状況を把握するため、現地調査を実施した。調査内容は表 5-12-1 に示すとおりである。

調査範囲は、事業計画及び周辺地形等の状況から、事業計画地を中心とする半径約 3km の範囲とした。また、主要眺望地点から事業計画地方向の景観写真撮影(6×7 判フィルム、55mm レンズを使用)を実施した。

表 5-12-1 調査内容

調査対象項目	調査対象範囲・地点	調査対象期間	調査方法
地域の景観特性	事業計画地周辺地域	適 宜	現地踏査
主要眺望地点からの景観の状況	主要眺望地点 : 9 地点	平成 20 年 1 月～7 月	現地調査 主要眺望地点から事業 計画地方向の景観写真 撮影を実施

(2) 調査結果

① 地域景観の特性

事業計画地は、「大阪市都市景観条例」に基づき定められた「大阪市景観形成推進計画」における、都市魅力景観形成地域に位置し、「ターミナル・繁華街等の一定のまとまりのある景観（拠点として景観形成を図る地域）」に区分されている。

また、事業計画地周辺には大規模な業務施設、商業施設、宿泊施設等が多数立地しており、大阪を代表する都市景観が形成されている。

② 主要眺望地点からの景観の状況

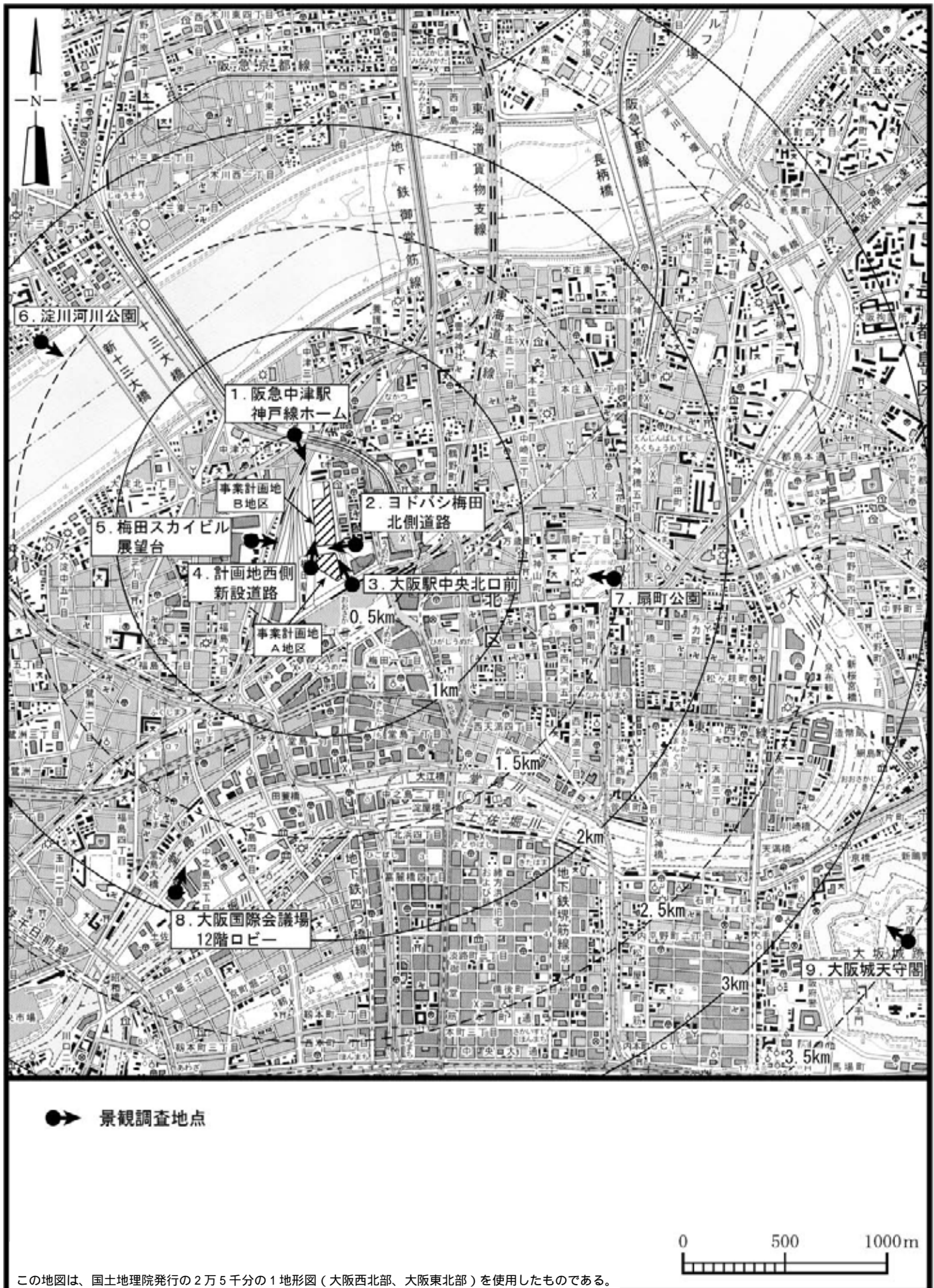
主要眺望地点の位置は図 5-12-1 に、各主要眺望地点からの景観の状況は表 5-12-2 に示すとおりである。

なお、各主要眺望地点からの事業計画地方向の景観写真は図 5-12-2～10 に示すとおりである。

表 5-12-2 主要眺望地点からの景観の状況

区分	番号	地点名	方向	距離	状況
近景域	1	阪急中津駅 神戸線ホーム	北北西	0.5km	線路、道路、事業計画地周辺の建物が主な景観の構成要素である。事業計画地方向には高層建築物がなく、事業計画地を北側から見通せる。
	2	ヨドバシ梅田 北側道路	東	0.1km	事業計画地東側近傍からの眺望。道路、駐車場、事業計画地の仮囲い及び事業計画地西側の高層建築物が主な景観構成要素である。
	3	大阪駅中央 北口前	南南東	0.3km	大阪駅中央北口前の横断歩道からの眺望。事業計画地の南東部に近接している。主な景観要素としては、道路、事業計画地内の仮設建物等である。
	4	計画地西側 新設道路	南西	0.1km	事業計画地西側近傍からの眺望。道路、事業計画地の仮囲い及び事業計画地周辺の建築物が主な景観構成要素である。
中景域	5	梅田スカイビル 展望台	西	0.3km	梅田スカイビル 40 階屋内展望台からの眺望。眼下に事業計画地が広がる。展望台（空中庭園）は、地上約 170 mにある屋上開放型展望台であり 360 度の展望が可能である。大阪の街並みを広く眺望することができる。
	6	淀川河川公園	北西	1.6m	淀川を挟んだ対岸の淀川河川公園からの眺望。主な景観の構成要素は、河川及び梅田周辺の高層ビル群である。
	7	扇町公園	東	1.5km	扇町公園からの眺望。主な景観要素は、公園の植栽及び梅田周辺の高層ビル群である。
	8	大阪国際 会議場 12 階 ロビー	南南西	2.0km	大阪国際会議場 12 階ロビーからの眺望。主な景観要素は、河川及び中之島エリアの建築物である。
遠景域	9	大阪城天守閣	南東	3.5km	大阪城天守閣からの眺望。事業計画地を含む大阪の市街地が一望できる。また、眼下に広がる大阪城公園の緑も景観の構成要素として加わっている。

注：方向及び距離は、事業計画地中央部からの方向及び距離を示す。



この地図は、国土地理院発行の2万5千分の1地形図（大阪西北部、大阪東北部）を使用したものである。

図 5-12-1 主要眺望地点の位置